

参院の紙削減、効果を「見える化」(写真でみる永田町)

1年間に参院議員に配られる紙資料はどれくらいだと思いますか。参院事務局などの協力を借りて「見える化」してもらいました。



エネルギーに関する年次報告、防災計画、食育推進施策——。積み上げると大人の上半身がすっぽり収まるサイズになります。測ると96センチありました。参院の議員定数は245人なので、全てを重ねると六本木ヒルズの森タワー並みになります。

衆参両院では経費削減の観点から段階的にペーパーレス化を進めています。参院では6月に規則を改正し、書類の大部分のペーパーレス化を決めました。7月から順次始まっています。議院運営委員会の与党筆頭理事を務める自民党の大家敏志参院議員は「約1億7000万円の削減効果が見込まれる」と解説します。

こうした紙資料は今まで、議員会館の地下1階にある文書配付室に置かれていました。束になるとそれなりの厚さになるため、受け取る秘書にとっては重労働だったようです。実際に配付室をのぞくと、回収している事務所とそうでない事務所とで濃淡がありました。ペーパーレス化は秘書の働き方の改善にもつながるかもしれません。



報告書や答弁書など様々な書類が並びます



議員会館地下にある文書配付室